

徐福



当パンフレットは熊野速玉大社、阿須賀神社のご協力をいただき作製したものです。

(一財)新宮徐福協会

和歌山県新宮市徐福一丁目4番24号
TEL 0735-21-7672

新宮市商工観光課

和歌山県新宮市春日1番1号
TEL 0735-23-3333

和歌山県 新宮市

熊野を彩る浪漫の幕開け

神々の地に蘇る、徐福伝説

徐福は今から二千二百年ほど前、中国を統一した秦の始皇帝に仕え、その命により、東方海上の三神山にあるという不老不死の霊薬を求めて三千人の童男童女を引き連れ、この熊野に渡来したと伝えられています。

徐福一行は、この地に自生する「天台烏薬」という薬木を発見しましたが、気候温暖、風光明媚、更には土地の人々の暖かい友情に触れ、ついにこの地を永住の地と定め、土地を拓き、農耕、漁法、捕鯨、紙すき等の技術をこの地に伝えたといわれています。

徐福の渡海は、中国の有名な歴史書である『史記』にも記されています。1982年、中国の江蘇省連雲港市贛榆（かんゆい）県において徐福村が発見され、徐福が実在の人物として学術研究会で発表されるようになりました。徐福村には祠も再建され、その内部には東方を向いたりりしい徐福の座像がまつられています。

一方、始皇帝が不老不死の霊薬を探しだそうと躍起になり、各地をたずねたあげく、方士徐福に出会ったのが徐郷県（現・山東省龍口市）といわれています。

現在中国においても徐福ゆかりの地がクローズアップされており、その研究も活発に行われています。

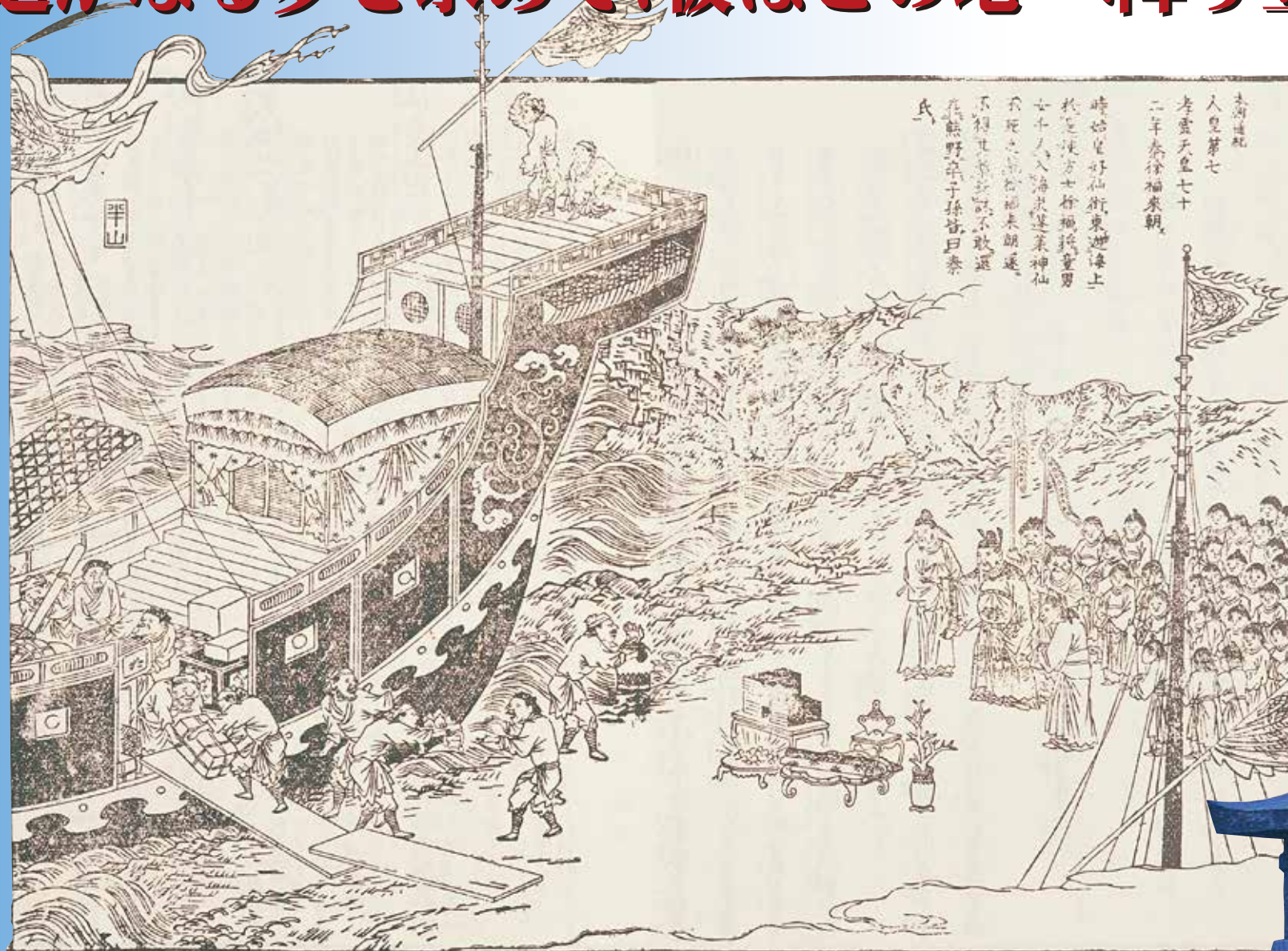
日本でも徐福渡来の伝承地がいくつかあり、古くから地域伝承を育み、様々な文化が形づくられてきました。

特に熊野地域には徐福渡来の地として数々の伝承資料が残り、鎌倉時代には文献に出てきます。新宮駅から東にわずか100mのところ「徐福の墓」があり、蓬萊山南麓の阿須賀神社には「徐福の宮」もあります。

平成6年8月、「徐福の墓」を中心に極彩色豊かな中国風楼門を配した整備を行い、「徐福公園」としてオープンしました。



遙かなる夢を求めて、彼はこの地へ降り立った



徐福渡来の画 (江戸時代)

幕末に編さんされた『西国三十三ヶ所名所図会』の「新宮湊」の項に、徐福渡来の挿絵が描かれています。絵師は松川半山です。

中国風の黒い大きな船で上陸したばかりの徐福が、重臣や童男童女らを従え、多くの宝物などを荷降ろししている場面です。

蓬莱山

熊野川河口近くの椀を伏せたような小丘が蓬莱山です。標高約50メートル、常緑樹に包まれています。古代より神の降臨する神奈備型の霊山として尊崇されてきました。

南麓からは弥生式土器のほか祭祀遺物も出土しており、熊野三神などを祀る阿須賀神社が鎮座しています。



① 徐福像と不老の池……徐福公園内 (平成9年建立)

徐福公園のシンボルとして、また徐福のイメージを鮮明にするために建立。

徐福像は、優しく慈しみ深い表情を浮かべ、来園される方を温かく迎えています。

高さ1.9メートル、重量1.5トンの御影石でできています。不老の池には、七重臣にたとえた七匹の鯉が泳ぎ、石柱には七重臣が有していた七つの徳「和」「仁」「慈」「勇」「財」「調」「壯」が刻まれています。

【不老の池】

不老の池は文字どおり「不老長寿」を得る泉です。池の傍らには七本の天台烏葉が植えられ、その根本から生命の水がしたり落ちていきます。

生命の水を受け、ゆっくりと泳ぐ七匹の鯉は、優雅さと生命の力強さを象徴しています。そばに立つ徐福(像)とともに、今もなお心に生き続ける七人の重臣と言えましょう。

また、七重臣の塚を結べば北斗七星を描いたことから、石橋を北斗七星の形に渡し、石柱には七重臣が有していた品性、人格の徳を刻んでいます。



② 秦徐福上陸の地記念碑

(平成9年建立)

蓬莱山南東約100メートルの熊野川畔に立つ。蓬莱山をめざした徐福が、当地に第一歩を記した地点です。

不老不死の靈藥「天台烏薬」

人間が常に持っている不老不死への望み。はるか二千年前の人類が求めてやまなかった永遠なる「生」への欲求と、それを実現させるための様々な試み。

はるか遠い国、熊野の地にまで影響を与え、ロマンあふれる伝説が生まれたことに、深遠なる歴史の重みと、壮大なロマンを感じずにはいられない。



天台烏薬

徐福が求めた靈藥は天台烏薬であるといわれています。
クスノキ科の常緑灌木。



天台烏薬の根



天台烏薬の活性酸素消去作用

岡山大学名誉教授
カリフォルニア大学バークレー校客員教授 もり あきたな 森 昭胤

【活性酸素】

体内に吸入された酸素の一部は活性酸素になり、白血球の殺菌作用など重要な役割をはたしています。

しかし、活性酸素が増えすぎると体内の細胞を破壊し、老化現象やアルツハイマー病、パーキンソン病、種々の炎症、ガンなど様々な現代病を誘発することとなります。

活性酸素種としては、スーパーオキシド、過酸化水素、ヒドロキシルラジカル、一重項酸素があげられます。

【天台烏薬に強力な消去作用】

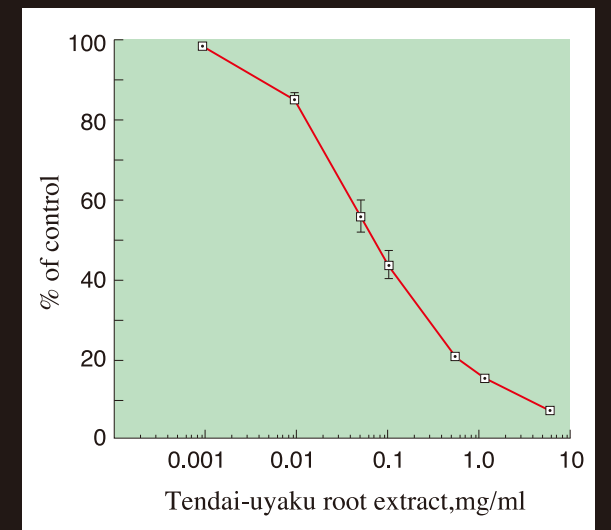
活性酸素種の「スーパーオキシド」「ヒドロキシルラジカル」を対象として実験をした結果、スーパーオキシド消去作用は下図のとおりであり、SOD単位に換算すると「115.3±5.4SOD単位」となりました。

これはスーパーオキシド消去作用が強いとされている「いちょう葉エキス：63.4±0.7SOD単位」「フラボノイド：99.2±14.2SOD単位」よりも高い数値を示しており、天台烏薬は最強力のクラスにランクづけられた結果を示しました。

※SOD (スーパー オキシド ジスムターゼ)
……スーパーオキシドを消去する酵素

天台烏薬のスーパーオキシド消去作用

(カリフォルニア大学バークレー校野田泰子博士の実験による)



伝説は、今なお生き続けているー 徐福公園



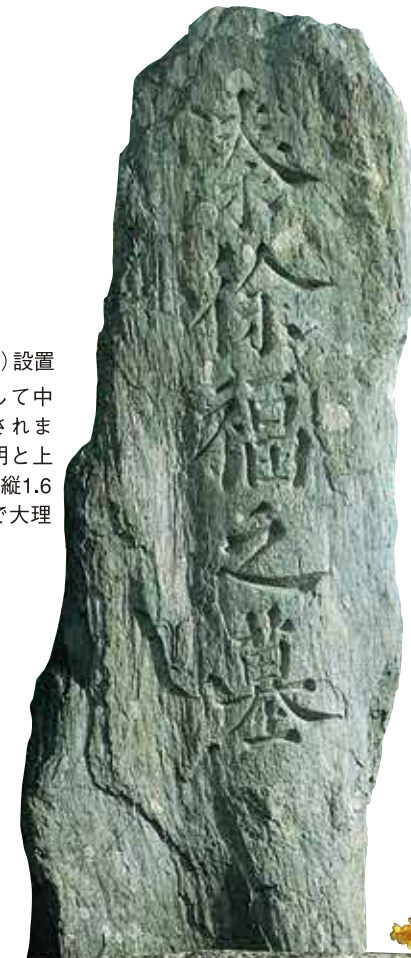
由緒板……平成6年(1994)設置
徐福公園の完成を記念して中国山東省龍口市より寄贈されました。徐福についての説明と上陸の絵が刻まれています。縦1.6メートル、横3.2メートルで大理石でできています。

③ 徐福顕彰碑

……昭和15年(1940)建立
徐福の墓碑の左側にあります。高さ2.5メートル、幅1メートルの黒色縞状石灰岩に刻まれています。

天保5年(1834)、藩命により紀州藩儒者仁井田好古の撰・書による顕彰碑が造られました。

しかし、海路輸送中台風で沈み、現在の石碑は残されていた書により、昭和15年の紀元二千六百年記念事業として建立されたものです。



④ 徐福の墓

……元文元年(1736)建立
墓碑は二段の台石の上に建っていて、高さ1.4メートル、幅50センチの緑色片岩です。

墓碑は紀州藩祖徳川頼宣が儒臣の李梅溪に書かせたものです。



⑤ 七塚の碑

……大正4年(1915)建立
徐福の墓碑の右側にあります。高さ1.01メートル、幅48センチ、緑色片岩の自然石です。昔、徐福の重臣七人を祀るという七つの小円墳が徐福の墓を中心に北斗七星の形に作られていたそうです。

大正4年熊野地青年会が建てたものです。



⑥ 絶海と太祖の詩碑

……昭和41年(1966)建立
徐福の墓碑の右手前にあります。高さ90センチ、幅1.24メートルの御影石に詩文が刻まれています。在日華僑や徐福会の人々によって建てられました。応安1年(1368)、入明した絶海中津が太祖(洪武帝)に召見され、熊野の徐福祠とその帰郷についてやりとりをした詩です。

南北朝時代には、すでに熊野の祠が中国にも聞こえ高名であったことがわかります。



7 新宮本社末社図 (部分/江戸時代)

熊野速玉大社の神宝館にあります。「紙本著色新宮本社末社附新宮末社図」といい、縦75センチ、横1.83メートルの本社末社図と、附のやや小ぶりの新宮末社図があります。着色された鳥瞰図的な絵です。

本図には、海側に蓬莱山と阿須賀神社の徐福の宮、徐福の墓や七塚も描かれています。嘉永年間(1848~53)頃の作といわれ、当時の景観がよくわかります。



8 塚町の重臣碑

阿須賀神社南方約200メートルに「秦徐福重臣碑」と刻まれた碑があります。高さが66センチの三角形の自然石で、木の祠に祀られています。この付近には、徐福の七人の重臣を葬った七塚があったといわれ、地名も塚町とよばれています。



9 徐福の宮……昭和60年(1985)再建

阿須賀神社境内、稲荷社の右側に建立されています。台石を含めた高さ2.35メートル、幅61.5センチ、石造りの祠です。近年、同社氏子の篤志家によって建立されました。徐福の宮は、幕末の「新宮本社末社図」にも同所に描かれており、古くから徐福が祀られていたようです。



10 無学祖元の詩碑

……昭和56年(1981)建立
阿須賀神社の参道右側にあります。高さ1.58メートル、幅1.02メートルの黒御影石で、香港徐福会・日本崇正会の人々が建立したものです。宋僧の無学祖元が元朝支配から逃れ来日し、渡来した徐福の境遇と自らを重ね合わせ、弘安4年(1281)頃、作られたもので、確かな文献による熊野での徐福伝承の初見とみられています。

中国の徐福ゆかりの地



中国には、徐福の生まれた地、徐福が始皇帝から命を受けた地、徐福が船出した地など、徐福のゆかりの地が幾つかあります。それぞれ、徐福祠や徐福立像、群像などを建立し、徐福を顕彰しています。

また、徐福の研究も盛んで、ゆかりの地には徐福研究会があり、それらを統合した中国徐福会も組織されています。

主な徐福ゆかりの地は次のとおりです。

- 江蘇省連雲港市
- 山東省龍口市
- 山東省膠南市
- 浙江省慈溪市

日本の徐福ゆかりの地



●新宮市のおもな観光地



熊野速玉大社



熊野古道



熊野川川舟下り